

神高SSH通信2015

SSHアンケートの実施について考える

1月下旬から2月にかけて、全校生(1、2年生)に対してSSH事業に関するアンケート調査を実施しました。また、一部の生徒には科学技術振興機構(JST)からのアンケートもありました。このようなアンケートは面倒だとか、自分には無関係だとか思いながら、回答した人はありませんか。そもそも、SSH事業が総合理学科だけのものだと勘違いしている人も……。しかし、それは違います。

わかりやすい例を挙げましょう。皆さんはこの1年で、全員がプロジェクタに写された映像やスライドを見ていますね。講堂での行事を思い出せばよいです。この約100万円の明るいプロジェクタによる資料提示の効果は絶大ですが、もしSSH事業がないとすれば、プロジェクタを購入するためには他の教材・教具をあきらめたり電気代をさらに節約する等を重ねて、100万円を捻出する必要があります。

本校は、年間2000万円近い補助をJSTから得て、本校の教育と地域拠点校としての活動を行っているのです。このような学校は、県下では他にありません。本校と同じ教育を、補助なしで実施することは不可能です。つまり、SSH事業によって現在の質や内容が保たれている授業や行事が少なくないことを理解してください。物品だけの話ではなく、本校の教育は、大学や研究所の最先端の科学技術を担っている方々と直接関わりながら進め、その年の成果を年度末に確認し、改善を繰り返して積み上げています。もう、皆さんには、年度末の調査の必要性が理解できたのではないですか。

文部科学省が指定するSSHでは、

- 大学や研究機関等とも連携して魅力的なカリキュラム(授業や行事等)を開発すること
- SSH指定校を拠点校として地域に対して成果を普及すること

等を行います。といっても、その活動を実際に行っているのは、指定を受けた本校です。当たり前のことですが、本校生に普及させずに地域への成果普及なんて成り立ちませんね。すなわち、「生徒全員への普及」から地域への普及という具合に広がっていくのです。本校は、他校ではまねができない授業や行事を行って皆さんの個性や能力を一層のばしつつ、将来の夢の具体化や実現のために力を注いでいきます。そして、それらの教育方法を公開し輪を広めることで、成果を普及させます。

今年度のSSH事業はほぼ終了し、現在は次年度の計画を立てるために効果を検証している真っ最中です。事業の方向性は、皆さんの回答の影響を大きく受けます。すなわち、教育の向上のために、「生徒全員」の回答が役立っているのです。

4月から、さらに改善されたカリキュラムに興味を持ち授業に集中することについてはいうまでもありませんが、加えて是非、積極的にSSHの活動に参加しましょう。そのためにも、今後ともSSH通信をよく読んでください。校内における科学系オリンピックの参加やその学習会、SSH特別講義、各種実験観察会、校外におけるサイエンスツアーや実験会、施設見学等の様々なイベントを、次年度もSSH通信で案内していきます。



SSH (Super Science High Schools) 事業はすべての神高生のために！

神戸高校が文部科学省よりスーパーサイエンスハイスクール(Super Science High Schools[SSH])に指定されていることで、理科(物理・化学・生物)を中心に、他校にはない様々な機器を購入、使用しています。これにより、総合理学科のみならず、普通科の生徒もレベルの高い授業を受けることができ、学力向上に寄与しています。生物では、SSH 通信でも案内してきましたが、放課後に、総合理学科で行っている遺伝子を扱う実験など、希望者が参加できる機会を設けています。今年度も多くの生徒が放課後の実験に参加しました。これらの実験では、1 mL の 1/1000 まで計りとれるマイクロピペッターや遺伝子DNAを検出する電気泳動装置、遠心器やボルテックスミキサー、トランスイルミネーター(紫外線でDNAを見る装置)など中学校では名前も聞いたことのない器具を使います。また、皆さんもプロジェクターを使った授業や行事を体験したことと思います。多くのパネルも色々な行事で使用できます。これらも SSH 事業を行うことで文部科学省・科学技術振興機構から貸与されたものです。



電気泳動装置



分光光度計



pH メーター



トランスイルミネーターの紫外線で光る大腸菌

サイエンス カンファレンス in 兵庫

英語を通して科学を学ぶ

兵庫県内10の高校から、約100人の生徒が発表します。

日時

2016年3月20日(日) 10:30~15:30

10:30 開会式

10:40~11:30 英語による特別講演

講演者 近藤徳彦教授(神戸大学大学院 人間発達環境学研究科)

講演タイトル “HUMAN ADAPTATION TO EXERCISE

AND ENVIRONMENT BASED ON SWEATING SYSTEM”

12:30~15:00 プレゼンテーション

15:00~15:15 講評 閉会式

会場

神戸大学統合研究拠点コンベンションホール

〒650-0047 兵庫県神戸市中央区港島南町7丁目1-48

ポートライナー「京コンピュータ前」駅より徒歩1分

内容

- 1) 神戸大学大学院の教授による英語での講演
- 2) 高校生によるプレゼンテーション

聴衆のみの参加(特別講演も聴けません)は申込不要です。ぜひ参加して下さい。